

地域創造

～街育～

活力に富む”街”とは何か。
地域、街の活性化の切り口の一つとして、文化振興による
地域創造について考えます。



文化振興による

〈学園前アートフェスタ2022 シンポジウム〉

■ 日時／令和4年 **7月3日(日)** 13:00～16:20

参加費
無料

■ 会場／奈良市西部会館市民ホール(学園前ホール)
奈良市学園南三丁目1-5 奈良市西部会館3F(近鉄学園前駅南出口徒歩1分)

■ 定員／100名(申込先着順)

申込方法

インターネット／右記2次元コード又は学園前アートフェスタ公式ホームページのニュース内
申込フォームより必要事項を入力してください。

FAX・往復はがき／①シンポジウム名 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号 ⑤年齢・性別を
明記の上、下記事務局までお申し込み下さい。

お申込・お問合せ／学園前街育プロジェクト実行委員会事務局

〒631-0034 奈良市学園南三丁目1-3(学校法人帝塚山学園内) Tel:0742-41-4659 FAX:0742-48-9894



新型コロナウイルス 感染症予防対策について

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、開催形態が変更になる場合がございます。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当日は、検温、マスクの着用、手指消毒のお願いや、体調が優れない方は受講をお断りする場合がございます。予めご了承くださいませようお願いいたします。

〔主催〕 **学園前街育プロジェクト実行委員会**

〔後援〕 **奈良県**

〔構成団体〕

奈良市学園南地区自治連合会 学校法人帝塚山学園 公益財団法人大和文華館
公益財団法人中野美術館 奈良市西部会館市民ホール(日本環境マネジメント株式会社)
公益財団法人奈良市生涯学習財団 西部公民館 株式会社浅沼組 GALLERY GM-1

奈良市文化
振興補助事業

【プログラム】 シンポジウム『文化振興による地域創造 ～街育～』

13:00～13:05	開会挨拶	富岡 将人 (学園前街育プロジェクト実行委員会 委員長 学校法人帝塚山学園 理事長 学園長)
13:05～13:55	基調講演	<p>藤野 一夫 氏 (芸術文化観光専門職大学 副学長 芸術文化・観光学部教授)</p> <p>「文化的コモンズをつくるアートプロジェクト」</p> <p>持続可能なまちづくりのためには、シェアとケアの精神に満ちた文化的コモンズ(共有地)の形成が欠かせません。市民と芸術家がともにつくるアートプロジェクトは、喜びに溢れた文化的コモンズの形成にとって重要な仕掛けでもあります。「街育」の魅力について皆さんと考えてみたいと思います。</p> <p>(ふじの・かずお)【略歴】兵庫県立芸術文化観光専門職大学副学長。神戸大学名誉教授。日本文化政策学会会長、(公財)びわ湖芸術文化財団理事、(公財)神戸市民文化振興財団理事ほか文化審議会等の委員を多数兼任。著書・編著に『公共文化施設の公共性:運営・連携・哲学』『基礎自治体の文化政策:まちにアートが必要なわけ』『市民がつくる社会文化:ドイツの理念・運動・政策』『みんなの文化政策講義:文化的コモンズをつくるために』(以上水曜社)『地域主権の国ドイツの文化政策:人格の自由な発展と地方創生のために』(美学出版)など。</p>
13:55～14:05	休憩	
14:05～14:20	パネリスト発表①	<p>向井 政彦 氏 (奈良市 副市長)</p> <p>「奈良市における文化振興について」</p> <p>文化は人生を豊かにするとともに、生き生きとした魅力あるまちづくりに欠かせないものです。今回は令和4年度から新たにスタートした「第2次奈良市文化振興計画」についてお話しします。</p> <p>(むかい・まさひこ)【略歴】昭和50年3月に立命館大学経済学部卒業後、奈良市役所に入職。平成19年4月より市民生活部病院事業課長、平成22年4月より市民生活部長、平成26年4月より奈良市参与を経て、平成27年7月に奈良市副市長に就任。</p>
14:25～14:40	パネリスト発表②	<p>外岡 栄自 氏 (近鉄不動産株式会社 アセット事業本部 賃貸事業部 部長 学園前北地区開発プロジェクト担当)</p> <p>「近鉄学園前駅を中心としたまちづくりアルバム」</p> <p>1914年(大正3年)大阪電気軌道(現在の近畿日本鉄道)による上本町～奈良間の電車開通後、1942年(昭和17年)学園前駅開設から始まったまちづくりについて当時の写真を中心に振り返ります。</p> <p>(そとおか・えいじ)【略歴】1968年生まれ。近畿大学理工学部土木工学科卒業後、1991年近鉄不動産へ入社。宅地開発計画、土地区画整理組合の立上げ、近鉄けいはんな線白庭台駅周辺や近鉄あやめ池住宅地開発に携わるほか、近鉄奈良線連立高架下における新規店舗建築・テナント誘致、商業施設の管理・運営等を担当。2021年より、学園前北地区開発プロジェクトを担当している。</p>
14:45～15:00	パネリスト発表③	<p>浅野 秀剛 (学園前街育プロジェクト実行委員会 委員 公益財団法人大和文華館 館長)</p> <p>「日本のアートプロジェクトと学園前アートフェスタ」</p> <p>今、日本ではアートプロジェクトが盛んに行われているが、その中で、学園前アートフェスタはどのように位置づけられるのか、どのような姿を目指すべきなのか、ということを考えてみたいと思います。</p> <p>(あさの・しゅうごう)【略歴】1950年生まれ。立命館大学理工学部卒業。博士(哲学)。千葉県美術館学芸課長を経て、現在、奈良の大和文華館館長。大阪のあべのハルカス美術館館長。国際浮世絵学会会長。専門は浮世絵、絵入版本を中心とした日本近世絵画史。著書に『日本史リブレット51 錦絵を読む』(山川出版社、2002年)、『浮世絵は語る』(講談社現代新書、2010年)、『浮世絵細見』(講談社選書メチエ、2017年)など。</p>
15:05～15:20	パネリスト発表④	<p>西尾 美也 氏 (奈良県立大学 地域創造学部 准教授)</p> <p>「地域創造としてのアートマネジメント」</p> <p>共に学び合うことを通して、答えのない時代を生きるための創造性を誰もが身につけられる社会の実現を目指す、奈良県立大学の実践型アートマネジメント人材育成プログラムCHISOUについて紹介します。</p> <p>(にしお・よしなり)【略歴】美術家。1982年奈良県生まれ、同在住。東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。文化庁芸術家在外研修員等を経て、現在、奈良県立大学地域創造学部准教授。奈良県立大学実践型アートマネジメント人材育成プログラム「CHISOU」ディレクター。一般社団法人CHISOU代表理事。奈良市内でアート・ファッション・学び合いの拠点「DATSUEBA」を運営している。</p>
15:20～15:30	休憩	
15:30～16:10	パネルディスカッション 質疑応答	<p>向井 政彦 氏 (奈良市 副市長)</p> <p>外岡 栄自 氏 (近鉄不動産株式会社 アセット事業本部 賃貸事業部 部長 学園前北地区開発プロジェクト担当)</p> <p>藤野 一夫 氏 (芸術文化観光専門職大学 副学長 芸術文化・観光学部 教授)</p> <p>西尾 美也 氏 (奈良県立大学 地域創造学部 准教授)</p> <p>浅野 秀剛 (学園前街育プロジェクト実行委員会 委員 公益財団法人大和文華館 館長)</p> <p>廣嶋 嘉昭 (学園前街育プロジェクト実行委員会 副委員長 学園南地区自治連合会 顧問)</p> <p>猿橋 裕子 (学園前街育プロジェクト実行委員会 委員 学園前アートフェスタ開催委員会 委員長)</p> <p><モデレーター>北澤 嘉浩 氏 (帝塚山大学 現代生活学部 居住空間デザイン学科 教授)</p> <p>(きたざわ・よしひろ)【略歴】1983年に京都大学工学部建築学科卒業後、1994年にウィズ・アンド・パートナーズ1級建築士事務所を設立。建築設計に携わると同時に、大学教員としてもまちづくりや地域活性化などの社会連携事業を多数手がける。</p>
16:10～16:15	「学園前アートフェスタ2022」紹介	小國 陽佑 氏 (特定非営利活動法人芸法 代表 アートディレクター)
16:15～16:20	閉会挨拶	廣嶋 嘉昭 (学園前街育プロジェクト実行委員会 副委員長 学園南地区自治連合会 顧問)